

第七十四回帝國議會
衆議院

保險業法改正法律案委員會會議錄(速記)第五回

付託議案
保險業法改正法律案(政府提出)

會議

昭和十四年三月三日(金曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 田中 亮一君

理事寺島 權藏君 理事木村 淺七君

理事西川 貞一君

鶴見 祐輔君 篠原 陸朗君

服部 英明君 紅露 昭君

小池 四郎君 三木 武夫君

出席政府委員左ノ如シ

商工政務次官 今井 健彦君

商工參與官 澤田 利吉君

商工省保險局長 牧 楷雄君

保險院長官 進藤 誠一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

保險業法改正法律案(政府提出)

○田中委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス

○紅露委員 議事進行ニ關シテ發言シタイ

ト思ヒマスガ、御許シ願ヘマセウカ

○田中委員長 宜シウゴザイマス

○紅露委員 私發言中ニ民政黨ノ八木先輩

カラ御交渉ガゴザイマシテ、八木先輩ハ御

病氣デ居ラレルサウデゴザイマシテ、此ノ

委員會ノ質問ヲ若干相濟マセニナルト、熱

海ノ方ニ轉地療養セラレタイト云フヤウ

ナ御希望ダサウデゴザイマスノデ、私ノ質

問中ニ八木サンノ質問ヲ御許シ願ヒマシテ

八木サンノ質問ガ濟ミマシタラ、又私ノ質

問ヲ繼續サセテ戴クコトニ御許シ願ヒタ

イト思ヒマス、ソレカラ尙ホモウ一ツ議事

進行デ御願シタイノハ、實ハ私豫算ノ理事

ヲ致シテ居リマスノデ、今日二時カラ豫算

總會ガ開カレマスガ、三善君ト川島君ガ一

寸御差支ガアルヤウデゴザイマス、或ハ出

ラレナイカモ知レマセヌノデ、我黨ノ方カ

ラ誰カ理事ガ出テ居ナイト工合ガ惡イト云

フノデ、二時カラソチラニ參ラナケレバナ

ラスコトニナツテ居リマスカラ、是カラ十

二時マデヤラセテ戴キマシテ、甚ダ委員各

位ニ御迷惑ダハゴザイマスルガ、正一時カ

ラ又御開キヲ願ヒマシテ、二時マデヤラセ

テ戴キタイト思ヒマス、先程申上ゲマシタ

ヤウニ、ソレデ私ハ一旦留保致シマシテ、

八木先輩ニ質問ヲ讓ツテ、先程申シマシタ

ヤウナ順序ニ御願致シタイト思ヒマス、是

非御許シヲ願ヒタイト思ヒマス

○田中委員長 諒承致シマシタ

○紅露委員 ソレデハ大車輪デ一ツ質問ヲ

致シマシテ、成ベク早く打切ツテ、私ハ豫

算ノ方ニ參リタイト思ヒマス、先ヅ商工當

局ニ御尋申上ゲタイト思ヒマス、途中デ途

切レ途切レニナリマシテ、保險計理人ノ問題

ニ數時間ヲ費シマシテ、何トモ申譯アリマ

セヌ、昨日司法省ノ政府委員ノ御言明ヲ聽

イテ居リマスルト、此ノ九十條ノ保險計

理人ガ、會社ノ利益ノ爲ニヤツタ場合ニハ、

假令商工省ノ御諮問ニ對シテ不正、或ハ不

當不利ナ陳述ヲシテモ、ソレハ處罰シナイ

ノダ、所謂刑法ニ謂フ目的罪ニナツテ居ル

ヤウデアリマス、マアソナヤウナコトナ

ラバ、計理人モ雇傭關係ニ立ツ從業者デア

リ、雇人デアツテモ、洵ニ御寛大ナル司法

省ノ御取締デアリマスカラ、少シノ心配モ

アリマセヌシ、又保險局長サンノ御説明ヲ

承リマシテモ、保險計理人ガ會社ノ不爲ニ

ナルヤウナコトヲ、商工省ニ申立テタ場合

ニ、首ヲ鹹ラレルカモ知レヌガ、鹹首サレ

テモソレニ對シテ何等救済ノ途ハナイケレ

ドモ、一般的監督權ガ今度ハ擴大強化サレ

テ居ルカラ、サウ云フコトノナイヤウニ運

用上計理人ノ地位ノ安固ト云フコトモ考慮

シテヤルノダト云フヤウナ、御話モアリマ

スルシ、又刑事局長ノ御説明ヲ承ツテ居リ

マシテモ、保險計理人ガ會社ノ祕密ヲ知ツ

テ居ル爲ニ、重役ヲソツチ除ケニシテ直接

ニ商工省ガ喚ビ出シテ質問ナンカスル場合、

或ハ聽ク場合ニ、會社ノ弱點ヲ握ツテ或ル

犯罪ガ 尤モ惡イ計理人デアリマスガ、

アルヤウナコトハナイカト云フコトニ對シ

テノ御答辯ニ、サウ云フ場合ニハ極刑ヲ以テ

臨ムカラ、サウ云フ心配ハナイト云フ御説

明デアリマシテ、大體大局カラ見マシテ、

此ノ九十條ト云フモノハ、結局ニ於テ屁ノ

ヤウナ條文デ、有ツテモ無クテモ殆下同ジ

ヤウナ條文デアリマスケレドモ、是モ有ル

ニ越シタコトハナイノデアリマスカラ、モ

ウソレ以上追究ハ致シマセヌ、ソコデ此處

デモウ一ツ伺ツテ置キタイコトハ、命令ノ

定ムル所ニ依ツテ資格トカ、ソレカラ八十

九條デアリマスカ、色々ナ事ガ規定サレル

コトニナツテ居リマスガ、此ノ命令ノ内容

ガ既ニ御定リノコトト思ヒマスカラ、ソレ

ヲ一應御示ヲ願ヒタイト思ヒマス

○牧政府委員 保險計理人ノ規定、即チ第

八十九條ノ第一項ノ規定ニ依ル命令ニ付キ

マシテハ、保險計理人タルベキ者ノ資格ヲ定メテ行キタイト思フノデアリマス、之ニ於キマシテハ其ノ資格ヲドウスルカト云フ問題ガアルノデアリマスガ、大體ノ考ヲ申上ゲマス、一定ノ學歷ト云フモノヲ規定ニ入レマス、第二ト致シマシテハ、一定ノ實務經歷、實務ニ携ツタ經歷、ソレカラ第三ニ主務大臣ガ今申上ゲタヤウナ經歷ト同等ノ實力アリト認メタ者、ト云フヤウニシタイト考ヘテ居リマス、此ノ資格ハ非常ニ問題デゴザイマシテ、一面理想ヲ目指スト同時ニ、實情ニ即シタ資格標準ヲ考ヘタイト思ヒマスノデ、餘リニ理想ヲ高ク致シマスト、「アクチュアリー」ハ中々之ヲ得ルノニ困難デアル、隨テ其ノ學歷、實務經驗等ニ付キマシテハ、能ク「アクチュアリー」ノ實情ニ即シテ決メタイト考ヘテ居リマス

ヲヤルコトハ適當デナイヤウニ思ツテ居リマス、隨テ今申上ゲタヤウニ命令デサウ云フ一定ノ資格ヲ緩和シテ規定致シマシテ、ソレニ依ツテ認定シテ行カウト云フヤウニ思ツテ居リマス

○紅露委員 大體分リマシタ、尙ホ具體的ノモノガ若シ本法案審議終了マデニ御決リニナリマシタラ御示シヲ願ヒタイノデスガ、唯一一定ノ經歷、學歷ト言ヒマス、或ハ商大程度カ、或ハ昔ノ高商位ノ程度デ宜イノカ、ソレトモ私立大學ノ商科ヲ出タ者デモ宜イノカ、何カ其處ニ多少具體的ノ御示シヲ願ハヌト、會社モ之ヲ雇入レルノニ困リマセウト思ヒマス、尙ホモウ一ツハ、此ノ間ノ一般的ノ御説明ヲ見マスト、何カ經過の規定デ、現在ヤツテ居ルモノハ之ヲ許スト云フヤウナ御趣旨ノヤウニ思ヒマス

或ル有力會社ト弱小會社トガ争フノデ、永年間遞信省ガ惱ミニ惱ンデ居リマシタガ、ドウカ斯ウカ航路統制法ガ出來上ツタノデアリマス、其ノ次ニ出デ參リマシタノガ御省ノ御管轄ノ百貨店統制法デアリマス、御承知ノ通りニ幾多ノ建議案ガ現ハレ、幾多ノ請願ガ採擇サレ、色々ヤツタノデアリマスガ、是モ中小ノ商業者ト百貨店トノ摩擦抗争ヲ統制シヨウト云フ法案デアリマシタ、其ノ次ニ現ハレマシタノガ鐵道省ノ小運送法デアリマス、是モ御承知ノ公認運送店ト、非公認運送店、指定ト非指定トノ摩擦抗争ヲ防グモノデアリマシタ、同じ鐵道省ガ十年モ二十年モノ間イツモ出シテハ潰レタモノデシタ、ソコデ委員會ヲ拵ヘテ審議シテ見テモ旨ク行カズ、常ニ争ツテ居リマシタガ、元某代議士ノ如キハ其ノ問題デ圍圍ノ人トナツタコトモアリマシタ、ト云フノハ非指定ノ運送人ガ三、四千人モアリマスガ是ハドウシテモ公認シテ貰ハナケレバナラス、指定ニシテ貰ハナケレバナラスト云フノデ、一人ガ十圓宛集メテモ三千人アレバ三萬圓、四千人アレバ四萬圓デスガ、サウ云フヤウナ運動資金ヲ集メテ、ソレ等ノ人ガ急先鋒ニナツテ役所ニ捻込ムト云フヤウナ色々ナ争ヲ致シテ、非常ナ摩擦抗争

○紅露委員 是ハ一般計理士ノヤウニ、ヤハリ試験デモ爲スツテ、ソレニ合格シタ者カラ採ツテ行クノデゴザイマスカ、又一定ノ學校ヲ出タモノナラバ直グニ一定ノ經歷ガアレバ、會社ハ採用シテモ宜シノデスカ、サウ云フコトハ御決マリニナツテ居リマセヌカ

○牧政府委員 今申上ゲタ通りニ、保險計理人ノ實情カラ見マスルト、今直チニ試験

出マシテカラ、私ガ本會議デモ御質問申上

更ニ進ミマシテ、御承知ノ通りニ本法案ガ

マシタヤウニ、此ノ法案ハ結局弱小會社——ト申シマスト語弊ガアリマスガ、小規模會社ヲ整理シテ行クノダト云フヤウナ「デマ」ガ今ヤ盛ニ飛ンデ居ルノデアリマス、商工省ハ新ウ云フ法案ヲ出スノナラ、寧ロ何故國營ニシナイノカ、徒ニ五大會社ニ媚ビ、又四大財閥會社ノヤウナ大會社ニ媚ビテ居ルヤウナ傾向ガアル、何故此ノ際一刀兩斷國營ニセヌノダラウカ、イヤ／＼サウデハナイ、是ハ國營ニスル前提ナノダ、サウ一遍ニモ出來ヌカラ、段々ニサウ云フヤウニシテ行クノダト云フヤウナ「デマ」ガ旺ンニ飛ンデ居ルノデアリマス、ト言フノハ、私ガ議會ニ席ヲ持ツヤウニナリマシテカラ、既ニ八九年ニナリマスガ、私共ガ當選致シマシテ以來、七、八ツモ斯ウ云フ統制法ヲ成立セシメテ居ルノデアリマス、皆是ト同ジ建前ナンデアリマス、例ヘバ司法省ガ三十幾年間出シテハ潰レ、出シテハ潰レ致シテ居リシスタ辯護士法ノ改正案、是ナドモ私共ハ司法省ヲ鞭撻ト申シテハ失禮デスガ、大イニ聲援ヲ與ヘマシテ、三十幾年目カニ初メテ成立シタノデアリマス、是ハ辯護士ト非辯護士ノ取締、統制規則デアリマス、其ノ次ニ出デ參リマシタノハ御承知ノ遞信省ノ航路統制法デアリマス、是モ或ル航路ト或ル航路トデ争フ、

或ル有力會社ト弱小會社トガ争フノデ、永年間遞信省ガ惱ミニ惱ンデ居リマシタガ、ドウカ斯ウカ航路統制法ガ出來上ツタノデアリマス、其ノ次ニ出デ參リマシタノガ御省ノ御管轄ノ百貨店統制法デアリマス、御承知ノ通りニ幾多ノ建議案ガ現ハレ、幾多ノ請願ガ採擇サレ、色々ヤツタノデアリマスガ、是モ中小ノ商業者ト百貨店トノ摩擦抗争ヲ統制シヨウト云フ法案デアリマシタ、其ノ次ニ現ハレマシタノガ鐵道省ノ小運送法デアリマス、是モ御承知ノ公認運送店ト、非公認運送店、指定ト非指定トノ摩擦抗争ヲ防グモノデアリマシタ、同じ鐵道省ガ十年モ二十年モノ間イツモ出シテハ潰レタモノデシタ、ソコデ委員會ヲ拵ヘテ審議シテ見テモ旨ク行カズ、常ニ争ツテ居リマシタガ、元某代議士ノ如キハ其ノ問題デ圍圍ノ人トナツタコトモアリマシタ、ト云フノハ非指定ノ運送人ガ三、四千人モアリマスガ是ハドウシテモ公認シテ貰ハナケレバナラス、指定ニシテ貰ハナケレバナラスト云フノデ、一人ガ十圓宛集メテモ三千人アレバ三萬圓、四千人アレバ四萬圓デスガ、サウ云フヤウナ運動資金ヲ集メテ、ソレ等ノ人ガ急先鋒ニナツテ役所ニ捻込ムト云フヤウナ色々ナ争ヲ致シテ、非常ナ摩擦抗争

更ニ進ミマシテ、御承知ノ通りニ本法案ガ

出マシテカラ、私ガ本會議デモ御質問申上

ヲヤツタノデアリマスガ、段々ト小運送ガ殖エテ参リマシテ、ドウシテモ統制シナケレバナラスト云フノデ、數年前ニ遂ニ私共ハ成立サセタノデアリマス、次ニ出テ参リマシタノガ、昨年私共ガ成立サセマシタ交通統制法デアリマス、是モ規模ノ大キイ所ノ私鐵ト、弱小ノ私鐵又ハ「バス」トガ争フ、又國鐵ト私鐵トガ争フト云フヤウナ譯デ、次ギノニ幾多ノ統制法ガ現ハレテ参リマシタガ、私共ハ辯護士法以來全部其ノ委員トナリ、理事トナリ、小委員トナツテ成立サセテ参リマシタノデスガ、皆同ジ建前ノ法律デス、尙ホ昨日モ一寸申上ガマシタヤウニ、保險ニ付テハ一流ノ大會社ガ、非常ニ惡辣ナコトヲシテ居ツテ、吾々ニ對シテスラモ暴舉ヲ敢テスル程ダカラ、是ハ一ツ何トカ調ベナケレバナラスト云フ氣持ニナツタノト、斯ウ云フヤウニ幾多ノ統制法ヲ成立セシメテ、多少ノ興味ヲ持ツニ至テ居リマシタノデス、即チ昨日申上ガマシタヤウナ五大會社ノ一ツガ、アア云フ惡辣ナコトヲシテ居ルノニ動機ヲ得マシテ、統制法ニ付テ調ベタヤウナ次第デアリマス、處デ此ノ統制法ニ付テ私共ガ茲ニ政府ニ嫌ヤナコトヲ申上ガナケレバナラストハ、由來統制法ハ、皆何處ノモ殆ド免許主義ニナ

ツテ居ルノデアリマス、サウシテ政府ハ保險ナドモ統制シナケレバナラスト程、亂雜ニナツテ困ルト仰セラレレケレドモ、サウ云フヤウニ、ナル前ニ、免許權ヲ自分ガ持つテ居ルノダカラ、サウ云フヤウニ、ナラヌヤウニ、考ヘテヤツタラ宜ササウナモノデアル、ソレヲ無制限、無秩序ニドシノ許シテ行ツテ、最後ニ行ツテ飽和狀態ニナツタカラ、ドウシテモ統制シナケレバナラスト云フヤウナコトヲ、何時モ政府ハ、繰返スノデアリマス、併シサウ云フヤウナコトヲ色々論議シテ居リマスト長クナリマスカラ、ソシナコトハ申上ガマセヌケレドモ、此ノ保險會社ニ付テハ免許主義ヲ採ツテ居ルト言ヒマスケレドモ、今ハ役所デハ殆ド許サナイト云フ建前デオヤリニナツテ居リマスルカラ宜シウゴザイマスガ、運送業トカ「バス」ノ線ナンカモ無暗ニ御許シニナラナケレバ宜イノデスガサウイツテ居ラス、是ハ私共ノ知ツテ居ル話デアリマス、ソシテ今ハ此ノ院ニ籍ヲ置イテ居リマセヌ人デ元代議士デアリマスガ、或ル「バス」ノ路線ノ許可ヲ取り、實際ハヤリハセヌノニ、許可ヲ取ルト何處カラカ金ヲ五十万カ百万カ借リテ來テ、サアドウダ、俺ノ方ヲ買收スルカ、買收シナケレバ建設シテオ前ノ方

ト競争スル、競争スレバ年ニ三万、五万直グ損ヲスルデハナイカ、ソレデモ嫌ヤカ、嫌ヤナラ俺ノ方デハ此ノ線ヲ建設スルゾト、言ツテ脅迫サレテ、關西ノ或ル路線デアリマスガ、遂ニ何十萬カノ金ヲセシメラレタサウデス、斯ウ言フヤウナ幾多ノ弊害ガ出テ來ルト云フコトハ、其ノ交通路線ガ眞ニ必要カドウカト云フコトヲ、能ク考ヘテアレバ宜シイノデゴザイマスケレドモ、唯目先ニ一寸交通ガ頻繁ニナツテ來ルト、滅茶苦茶ニ許ス、又他面ニハ運動ノ力ノ強弱ニ依ツテ許シテシマフノデス、許シテシマフカラ、實際ハヤル積リデナクテ恐喝ノ材料ニスルノデス、併シ合法的デスカラ仕方ガナイ、既設ノ業者ハソシナモノニ建設サレタリ又鐵道經營デモヤラレテハ困ルカラ、買收スルトナレバ大ニ吹掛ケル、直グニ三十万ヤ五十万ノ金ハ取ラレルト云フヤウナコトヲ、始終ヤツテ居ルノダサウデアリマス、政府ハ免許權ヲ持つテ居ルノデスカラ、モウ少シ將來ノコトヲ考ヘテ、又サウ云フヤウナコトノナイヤウニ御配慮下サレバ、サウ云フコトハナイト思フノデアリマスケレドモ、幾多ノ弊害ガ出來テ居ル、尙又辯護士法ナンカニ致シマシテモ、何遍出シテモ通ラス、是ハ通ラス譯デス、非辯

護士ト云フノハ昔ハ大抵代議士ノ選舉ニ關係シテ選舉委員ニナルカラ若シ法案ガ出來上ルト、非辯護士ガ引ツ掛ル、取締ラレテハ困ルカラ代議士ニ運動スル、代議士ハソレハサウダト云フノデ議會デ握潰シテシマフ、ソシナ譯デ何遍出シテモ非辯護士取締規則所謂辯護士法ノ改正ハ出來ナカツタ、併シ時代ノ力デ七八年前ニ私共ハ勇敢ニ政府ヲ支持シテ、到頭辯護士法ヲ成立セシメマシテ、今ハ非辯護士ハ其ノ跡ヲ斷ツタガ、斯ウ云フヤウニ統制法ニ付テハ、洵ニ忌ムベキ歴史ヲ持つテ居ルノデアリマスカラ、今後政府ガ本法案ヲ運用ナサル上ニ於テハ、深甚ノ御考慮ト又御注意ヲ願ハナケレバ、法案ニ見エナイ幾多ノ弊害ガ、出テ來ルト思フノデアリマス、ソコデ私ガ此ノ際政府ニ警告御注意申上ゲタイコトハ、此ノ法案コソハ國營ニナル前提ダトカ、或ハ弱小會社ハ此ノ法案ガ出來上ツタラ潰サレルノダトカ、サウシトラ大會社ダケ殘ルノダトカ云フヤウナ「デマ」ガ今ヤ盛ニ飛ンデ居ルノデス、私ガ本會議デ質問シテカラデモ手許ヘ二、三十通ノ色々ナ投書ガ参リマシタ、或ハ保險會社ノ外交デモナサツタヤウナ方ガ會社ヲ辭メテ、其ノ會社ニ對スル反感ヲ持つテノ投書カモ知レナイト思ハレルノガ

アルシ、或ハ雜誌ニ關係シテ居ル人ノ投書
カト思ハレルノモアリマスガ、要スルニ上
述ノヤナウ意味ノコトガ書カレテ居リマ
ス、デスカラ是ハドウシテモ保險局長、厚
生大臣竝ニ商工大臣カラ、此ノ法案ハ決シ
テ、左様ナ、小規模ナ會社ヲ整理スル爲ニ
ヤルモノデハナイト云フコトヲ、ハツキリ
言明シテ戴キタイト思ヒマス、サウシナイ
ト「デマ」ニ「デマ」ガ飛ビ、又不良ナ外交員
ハ、斯ウ云フ法案ガ出テ居リマス、之ヲ御覽
ナサイ、經營ガ困難トカ、或ハ經營シテ行ク
コトガ社會ノ公益上工合ガ惡イトカ、或ハ
事業ノ繼續ガ著シク困難ニナツタラ、モウ
商工大臣ノ命令一本デ取消サレルノデス、
アナタノ入ツテ居ル會社ハコンナ状態デハ
ナイカ、全部ノ契約ヲ見タツテ一億内外、
新規ナンカ殖エテ居ナイノデヤナイカ、コ
ンナモノハ立所ニ此ノ命令デブツ潰サレル
ノダト云フヤウナコトヲ、盛ニ言ツテ歩イ
テ居ルト云フコトヲ、私共聞クノデアリマ
ス、故ニ此ノ際ハツキリシタ御答辯ヲ願ヒ
マシテ、速記ニ留メテ置キタイト思フノデ
アリマス、ト申シマスノハ、例ノ小運送法
デアリマスガ、此ノ時モ時ノ鐵道大臣ノ伍
堂サンハ、イヤ、ソレハ小運送法ヲ出シタ所
デ、現在ノ、指定モ、非指定モ、全部、皆此ノ

際公認スルノデアツテ、其ノ中ノ已ムヲ得
ナイ分ダケハ取消スカモ知レヌガ、決シテ
此ノ小運送法ガ出タカラト云ツテ、運送人
ノ免許ハ無暗ニ取消サナイシ、又合同サセ
タリ、合併サセタリナドシナイト云フコトヲ
御言明ナスツタ、所ガ四、五年経ツタ後、
中島鐵道大臣トナリ、前田サントナツテ來
ルト、色々ナコトヲ聞クノデアリマス、是
ハ名前ヲ申上ゲテ宜イカドウカ分ラナイガ、
岡山ノ久山君カラモ、静岡ノ深澤君ナドカラ
モ、紅露君ハアノ時アア云フ言明ヲ取ツテ
置キナガラ、盛ニ今合併セヨ、合併シナケレ
バ免許ヲ取消スゾ、ト當局ガ言ツテ居ルガ、ド
ウスルノカ、ト度々聞カサレマス、ソレハ取
締ト被取締ノ間デアリマスカラ、何カ其處
ニ缺點ヲ見付ケラレテハ營業ガ出來ナイノ
デスカラ、ソレヲ嚇シ付ケテ居ルデセウ、
當局ガ一驛一店主義ト云フヤウナコトデ、
臨ンデ來テ居ルト云フ實際モアルノデアリ
マスカラ、此ノ統制法——保險業法ノ改正案
ガ通ツタラ、二十幾社ハ三日モ出ズシテ潰レ
テシマフダラウト云フヤウナ「デマ」ガ盛ニ飛
シテ居ル、役所ノ方ヘサウ云フ「デマ」ガ入ッ
テ居ルカドウカ知リマセヌガ、現ニ私共ノ
所ヘハ、何故モツトシツカリヤツテ呉レヌ
カト云フヤウナ投書ガ來テ居ルノデス、嘗

テ私共ハ或ル新聞記者ニ聞イタコトデアリ
マスガ、地方ノ三千部カ五千部、一万部内外
ノ發行部數ノ新聞社ニ於テ、其ノ掲載ノ記
事ニ付テ三十通カ五十通ノ葉書ノ投書デモ
來タ場合ニハ、非常ナ反響ヲ呼ンデ居ルト云
フ話ヲ聞キマシタ、ドウカ此ノ「デマ」ヲ一掃
スル意味ニ於テ力強い、ソシテ政府ガ責任
ヲ持ツテノ御言明ヲ得タイト思フノデアリ
マス、ソコデ、モ一ツ申上ゲタイノハ、如何ニ
政府ノ御言明トカ吾々ノ此ノ委員會ニ於ケ
ル討議ガ、最近社會的ニ反響ヲ呼ブカト云
フコトニ付テ申上ゲテ置キタイ、ソレハ大
阪選出ノ南鼎三君ガ私ニ斯ウ云フモノヲ送
ツテ呉レマシタノデス、是ハ百貨店法案ガ
出タ時ノ、逐條ノ審議ヲ纏メタ「本」デス、私
モ此ノ話ニハ驚イタノデスガ、此ノ本ガ日
本全國ニ二百萬部カラ出タサウデス、ソレ
ハ大阪ノ南代議士ガ一番最初——小間物組
合トカ、或ハ莫大小组合トカ——組合デハ皆
組合員ガ一箇月ニ五十錢トカ、一圓トカ組合
費ヲ出シテ居ルサウデスガ、——ソコデ組合
員——小賣商ガ今度百貨店ハ抑ヘ付ケラレ
テシマツテ何モ出來ナイノダ、吾々ハ是カラ
伸ビテ行ケルノダサウダガ、一體ドンナコ
トガ議會デ審議サレテ居ルノカ、其ノ委員
會ノ速記ヲ本ニシテ、吾々ニ配ツテ呉レト云

フコトデアツタサウデス、ソナナ譯デ南君
ガ最初ニ小間物商デアツタカ、莫大小商デ
アツタカ忘レマシタガ、兎ニ角、中小商業者
ニ三萬部バカリヲ大阪デ作ツテ送ツタ所ガ、
他ノ組合デモ、俺ノ方ニモ寄越セ——ト云
フノデ、到頭紙型マデ取ツテ印刷シテ配布
シタサウデアリマス、現ニ私共ガ南君ノ所
デ話シテ居ル時ニ、静岡カラ六千部、名古
屋カラ九千部ト云フ申込ガアツタ、サウシ
テ南君ノ話ヲ聞キマス、恐ラク二百萬部
ヲ突破シタト云フ話デアリマシタ、如何ニ中
小ノ商業者ガ百貨店ニ壓迫サレタ——壓迫
サレタト云フヨリハ、苦シメラレテ居ルカ
ガ分ルト思フノデアリマス、其ノ時、南君
ガ笑ツタノデスガ、紅露君ガ、此ノ百貨店
法案ノ委員會デ、四日ニ互ツテ殆ド全部ノ
八割ノ質問ヲ一人デヤツテ居ルサウダガ、
若シ君ガ版權著作權ヲ持ツテ居ツテ、一部
ニ二錢ヅツ貰ツタラ、君ハ二萬圓印稅ガ入
ツタナアト言ツテ笑ツタノデシタ、話ハ餘
談ニナリマシタケレドモ、ソレ程ニ今日ノ
國民ト云フモノガ、本會議デノ演說ヲ聽ク
コトヨリモ、委員會ノ討議ト云フコトニ付
テ、如何ニ關心ヲ持ツテ居ルカト云フコト
ハ、是デ私ハ想像ガ付クト思フノデアリマ
ス、ソレデ全國千數百萬、——簡易保險ヲ

入レレバ恐ラク二千万ニ近イ所ノ加入者ニ

關係ガアリマスル此ノ法案デゴザイマスル
カラ、ドウカ一ツハツキリサシテ、業者ニ
モ又加入者ニモ、安心ノ出來ルヤウナ御答
辯ガ願ヒタイ、ト同時ニ厚生大臣、商工大
臣ヨリハ寧ロ實際其ノ局ニ當ラレル保險局
長サンノ御説明ヲ、彼等ハ喜ブノデアリマ
ス、大臣ノ御説明ナドト云フモノハ餘リ大
シテ彼等ハ喜ビハセヌ、ソシテ形式ナコト
ハ彼等ハ望ンデ居ナイノデアリマスカラ、先
ヅ保險局長サンガ一ツ此ノ委員會ヲ通ジテ
全國ニ、政府ハ此ノ法案ハ斯ノ如キ強イ信念
ノ下ニ出シタノダ、此ノ法案ノ運用ニ付テハ
斯ウ云フヤウナ覺悟ヲ以テ實際臨ンデ居ル
ノダト云フコトヲ、御役所ノ差支ナイ限りニ
於テ御説明ガ願ヒタイ、ト同時ニ又是ハヤハリ
形式ノモノデゴザイマスルカラ、局長サンハ
對外關係ニ於テハ或ル場合ニハ依命通牒モ
出セマセウシ、何カ彼カト出來マスケレド
モ、ヤハリ對外關係ニ於テハ、大臣ト云フ
モノハ相當偉イヤウニ地方ノ者ナドニハ思
ツテ居リマス者モアリマスカラ、午後デモ
結構デゴザイマス、御都合ヲ伺ヒマシテ厚
生大臣ト商工大臣カラ、決シテ弱小會社ヲ
今直グニ潰スノデハナイ、國營ノ前提
トシテヤルノデハナイノダト云フ御説明ヲ

得タイト思ヒマス

○牧政府委員 色々ト紅露サンカラ保險業
法ノ運用上ニ付テ、私共ノ考ヘナクテハナ
ラヌ注意ヲ戴キマシテ、感謝シテ居リマス、
保險ノ經營上カラ來ル諸種ノ弊害ヲ除去ス
ル爲ニ、或ハ其ノ經營形態ヲ變ヘタラドウ
カト云フ意見ガゴザイマス、是等ノ意見ニ
對シテハ先般來申上ゲテ居リマス通りニ、
保險監督ノ任ニアル者トシテ、吾々ノ考慮
シナクテハナラヌ點ガ非常ニ多イノデアリ
マス、併シ是等ノ點ハ仔細ニ點檢スルト、
保險局ノ行政ノヤリ方、若クハ業界ノ自省
協定等ニ依ツテ、相當效果アル改善ガ出來
ルヤウニ考ヘテ居リマス、隨テソレ等ノ點
ヲ以テ直チニ國營ガ宜シイトモ言ヘナイト
考ヘテ居リマスガ、是ハ度々繰返シテ申上
ゲマシタカラ、詳シクハ申上ゲマセヌ、此
ノ法案ヲ出スニ付テ、今紅露サンノ仰シヤ
ツタヤウナ意味ノ「デマ」ガ飛ンデ、實ハ保
險當局トシテ非常ニ迷惑ヲ感ジテ居リマス、
此ノ流説ガドウ云フ方面カラ來タカ、此ノ
席デハ申上ゲ兼ネルノデアリマスガ、二三
耳ニシタ所ヲ以テスルト、約三分ノ一ノ會社
ヲ殘シテアトヲ整理スル、或ハ契約高ガ現ニ
五億ニ達シテ居ナイ者ヲ整理スルト云フヤ
ウナ「デマ」ガアツテ、其ノ「デマ」ヲ爲ニ非常

ニ迷惑ヲシテ居ルノデアリマス、唯單ニ會

社ガ迷惑ヲスルノミデアレバ、是ハマダシ
モデアリマスガ、其ノ背後ニ契約者、或ハ
是カラ契約ヲシヨウト云フ人、各、非常ニ迷惑
ヲシテ居ル譯デアリマシテ、私共トシテ此
ノ點ニ非常ニ遺憾ニ考ヘテ居リマス、機會ガ
アレバ此ノ點ニ付テ十分ノ御理解ヲ得ルヤ
ウ、當局ノ方針ヲ申上ゲタイト思ツテ居リ
マシタガ、只今ノ御尋ヲ幸ヒ此處デハツキ
リト申上ゲタイト思ヒマス、今回ノ改正ノ
要點トスル所ハ、多數ノ契約者ノ利益保護
デゴザイマス、甚ダ抽象的ナ申シ分デアリ
マスガ、結局現在ノ契約者ニ對シテ迷惑ヲ
懸ケナイヤウニスル、現在ノ契約ヲ其ノ儘
維持シテ契約者ガ契約シタ目的ヲ達スルヤ
ウニスルコトガ、監督ノ要諦デアラウカト
考ヘテ居リマス、斯ウ云フ考ヘ方ヲ以テス
レバ、從來ノ經驗カラスルト、急激ニ多數
ノ會社ヲ整理スルナント云フコトハ、百害ア
ツテ一利アリマセヌ、此ノ點ハ確信シテ居リ
マス、私共ガ整理スルト言ヘバ言フ程、現
在ノ契約者ニ迷惑ヲ懸ケルモノダト考ヘテ
居リマス、隨テ今回ノ改正ニ於テモ現在ノ
契約ヲ出來ルダケ維持スルヤウナ施設ガ考
ヘラレテ居リ、ドウシテモイケンイ場合ニ
已ムヲ得ザル處置ヲ執ルト云フ建前ニナツ

テ居リマシテ、法律ヲ能ク御理解下サル人

ニハ分ルト私ハ考ヘテ居リマス、保險業界
ノ現狀ヲ申シマス、今直チニ保險金ノ支
拂ニ支障ヲ生ズルヤウナモノハ一社モゴザ
イマセヌ、隨テ私共トシテハ之ヲ能ク指導
シテ經營ヲ合理化スル、ソレニ依ツテ基礎
ガ鞏固ニ出來ルナラバ、契約者保護ノ目的
ハ之ニ依ツテ達スルコトガ出來ルト確信シ
テ居リマス、此ノ改正案ハサウ云フ趣旨デ
アリマシテ、流説ニ依ツテ禍ヒサレテ居ル
コトヲ非常ニ遺憾ニ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、ソレデハ其ノ流説ハドウシテ起ツタ
カト申シマス、此ノ案ニ整理ノ規定ガ若
干ゴザイマス、又後程御尋ガアルト想像致シ
マスガ、監督等ノ規定モゴザイマス、是等ノ規
定カラ政府ハ積極的ニ整理ヲスルノデアラ
ウト推測シテ居ル向ガゴザイマス、是ハ私
共ガ多年ノ監督上ノ經驗カラ痛感シテ居ル
所デゴザイマスガ、萬一破綻ヲ生ズルヤウ
ナ會社ヲ生ジタ場合、是ハ御承知ノ通り如
何ニ指導監督ニ努メテモ經濟界ノ變動等ニ
依ツテ、サウ云フモノヲ生ズルコトヲ免レ
得ナイ場合ガアル、是ハ理窟ハ兎モ角トシ
テ、從來ノ經驗ニ徴スレバ、サウ云フ場合
ガアルノデアリマス、斯ル場合ニ會社ヲドウ
スルカト云フコトガ、現在ノ契約者ニ對シ

テ最モ重要ナ關係ヲ生ズルノデアリマス、之ヲ巧ク速ニ處理スルコトガ監督上ノ最重要點デ、其ノ處理ニ愚圖々々シテ非常ニ時日ヲ掛ケルト、從來ノ經驗カラ見レバ、其ノ間ニ契約者ハ不安ヲ抱イテ契約ガドシノ落チルノデアリマス、契約ガ落チルト云フコトハ、結局契約者ヲ保護スル爲ニヤル處置ガ、反對ノ結果ヲ生ジタコトニナルノデ、是ハ監督ノ任ニ當ル者トシテ深ク顧ミナクテハナラヌコトデアラウト考ヘルノデアリマス、是等ノ經驗ニ依ツテ若シモサウ云フ會社ガ生ジタ場合ニハ、多數ノ契約者ニ出來ルダケ迷惑ニナラヌヤウニスルコトガ、責任アル監督者トシテ必要デアルト痛感シテ居ル次第デゴザイマス、隨テ斯ウ云フ規定ヲ設ケタノデゴザイマスガ、爲ニスル所アル者ガ是等ノ規定ヲ利用シテ、サウ云フ流説ヲ爲スモノノヤウニ感ゼラレマス、又此ノ點ニ付テ關聯シテ申上ゲテ置キタイノハ、先程モ御指摘ガアリマシタ保險外務員ノ契約者及ビ是カラ契約者タラントスル人ニ對スル外務員ノヤリ方カラ來ル惡影響デゴザイマス、是ハ私經驗ハ淺イノデゴザイマスガ、是ガ弊害トシテ最モ除去シナケレバナラヌ點デアラウカト考ヘテ居リマス、隨テ一口デ率直ニ申上ゲマス、今後モ嚴

重ナル監督ヲ續ケテ行キタイト考ヘテ居ルノデゴザイマス、御承知ノ通り募集取締規則ガゴザイマスノデ、ソレヲ嚴重ニ行フコトニ依ツテ相當ノ效果ヲ擧ゲ得ラレルモノダト考ヘテ居リマスガ、尙ホ研究ヲ急イデ一層效果ノアル方法ヲ執リタイト思ツテ居ル次第デアリマス、此ノ點モ併セテ御諒解ヲ得タイト思ツテ居リマス、ソレカラ先程免許ニ付キマシテノ御話ガゴザイマシタカラ、一寸序デニ申上ゲマスガ、仰セノ通りニ保險業ハ過去ニ於テ多數許サレマシタガ、今後ハ大體ニ於テ同ジヤウナ種類ノモノハ、許サナイ方針デゴザイマス、唯御承知ノ通り損害保險ニ於キマシテハ、色々ノ新種類ノ保險ガゴザイマスカラ、ソレ等ノ中、非常ニ國民生活ノ上ニ重要ナ利益ヲ齎スヤウナモノニ付テハ、將來モ認可スル場合アラウカト考ヘマス、又生命保險ノ方ニ於キマシテモ、尙ホ今後考ヘラルベキ保險ガゴザイマスカラ、ソレ等ニ付テハ新ナル意味ノ保險ト致シマシテ、認可サレル場合ガアラウカト思ヒマス、ソレダケ一言附加ヘテ置キマス

○紅露委員 洵ニ御熱心ナ力強イ御言明デアリマシテ、保險ニ關係ノアル數千萬ノ人間ハ、局長サン此ノ聲明ヲ此ノ委員會ヲ通ジテ諒トスル所ト思ヒマス、併シ又中ニハ何ト申シマシテモ、局長サンダケデハ一寸許ナイ、商工大臣及ビ厚生大臣ノ御言明ガナイト、一政府委員ト申上ゲルト洵ニ失禮デアリマスガ、アナタノ御言明ダケデハドウカナアト憂ヘル者モアルカトモ思ヒマスカラ午後デモ結構デゴザイマスカラ、商工大臣及ビ厚生大臣ヨリ同趣旨ノ御言明ガ得ラレルモノデゴザイマセウカ、得ラレナイモノデゴザイマセウカ、ソレヲ一ツ伺ツテ置キタイ

○牧政府委員 本會議ニ於キマシテモ、大體同ジヤウナ趣旨ハ申上ゲテ居ルト思ヒマスガ、其ノ取計ヲヒラ致シマシテ、同様ナ言明ガ出來ルト推測シテ居ル譯デアリマス

○紅露委員 是非サウ云フヤウニ御取扱ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレデハ尙ホ確メタイノハ其ノ御言明ハ全部信用シテモ宜シイノデゴザイマスカ、先程モ一寸申上ゲタヤウニ、小運送法ヲバ私共ガ小委員トシテ、健力此處ニオイデノ小池君ナドト一緒ニ成立サセタヤウニ思ツテ居リマスガ、ソレハ小池君モ御承知ト思フ、或ハ小池君トハ百貨店法ノ時ニ一緒デアツタノカ、一寸記憶シマセヌガ兎ニ角其ノ時分ニ伍堂鐵道大臣ハ、公認デアラウガ、非公認デアラウガ、指定デアラウガ、非指定デアラウガ兎ニ角、此ノ法律ガ實施サレル結果トシテ、一度免許ヲ與ヘテ置イテ——飴玉ヲ嘗メサセテ置イテカラ、直チニ是ハ不都合ダカラ首ヲ鹹ツテシマフ、又是モ免許ヲ取上ゲテシマフト云フヤウナコトハ致シマセヌト言ハレマシタ、併シ數年後ノ今日ハドシノソレヲヤツテ居ラレル、私ノ縣ナドデモ盛ニ懇ヘテ參リマス、ドウモ壓迫サレテ困ル、大シテ惡イコトモセヌノニ、合併セヨ、合併セヌナラバ廢業セヨ、廢業セヌナラバ許可ヲ取消スゾト言ハレル、合併スルニ付テモドウ云フ譯カ知ラスガ、私ノ方ガ盛シダノニ、乙ノ方ヘ合併セヨト言ハレル、彼ハ經歷モ少ナイシ、年數モ少ナイ、私ト健康ノ點ヲ比ベテモ、人格ト云ツテハオカシイガ、學問ノ點カラ考ヘテモ、俺ノ方ガ餘程偉イノニ、彼ノ方ニ合併セヨト言ハレル、斯ウ云フコトヲ盛ニ各縣カラ聞クノデス、現ニ深澤代議士カラモ、久山代議士カラモ聞キマシタノデ、鐵道省ニ行ツテ運輸局長ヤ當路ノ人ニ伺ツテ見マス、アノ時ニ言明ハシタケレドモ、今ハ斯ウ云フ狀態ダカラ、是レデハ連モヤツテ行ケヌデハナイカ、仕方ガナイカラ茲デ整理スルノダト、斯ウ言ハレルノデス、其ノ一例ヲ申上ゲルト、

貨物引換證ヲ持ツテ來ナイノニ、先ニ荷物ヲ渡シテ色々事故ヲ起シタリスル云々、當局ニ伺ヒマス、多少惡イコトモシテ居ルヤウデアルガ、其ノ取消ノ原因ニナツタ事項ヲ念ノ爲ニ調べテ見マス、皆小運送法實施前ノコトデアル、小運送法ガ出來テ非指定ガ公認運送店ニナリ、或ハ免許ヲ與ヘラレルト、自肅自戒シテ、ソレ以來ハ惡イコトヲシテ居ナイノデス、人間ト云フモノハオカシナモノデ、ヤハリ相當ノ地位ト職業ノ安定ガ出來レバ惡イコトハシナイノニ、役所ノ方デハ盛ニサウ云フ惡材料ヲ私共ニ提供スルカラ、其ノ不當、不正ナリト指摘サレタコトガ、何時ヤツタノカト思ツテ一層踏ミ込メデ調べテ見マス、前申シタ如ク小運送法、實施前ノコトデアツタ、ソレデハ結局、吾々ハ委員會ニ於テ「ベテン」ニ掛ツタコトニナル、私ハ今茲デ局長サンノ舉足ヲ取ル譯デハアリマセヌケレドモ、局長サンノ御言明ヲ伺ヒマス、現在デハ整理スルヤウナヒドイ保險會社ハマアナイト斯様ニ申サレタ、ドウモ是ガインチキダト思フ、併シ提案ノ理由及ビ本委員會ニ於ケル今井政務次官閣下ノ御説明、竝ニ保險局長サンノ所謂大體ノ御説明ヲ伺ヒマシテモ、此ノ際何トカ整理シナケレバナラヌ必要ノモノ

ガアルカラ、本案ヲ出シタノダト仰セラレテ居ル、業界ガ何等不當ノ競争モセズ、摩擦モ起サズ、洵ニ完全ニ發達シテ居ルナラバコンナ大騒ギヲシテ、何百人モ掛ツテエライ苦ミヲシテ、此ノ法律ヲ御出シニナル必要ハナイデハアリマセヌカ、保險局長サンハ今ノ保險會社全部ニ付テ、本當ニ全部ノ會社ノ營業成績ガ佳良デアリ、何等指摘スベキ、又響聲スベキコトヲヤツテ居ナイテ洵ニ成績上々デアルト御認メニナツテ居ルノデアリマスカ、ソレナラソレデ私共質問ノ趣旨ヲ變ヘテ行カナケレバナラヌ、併シ私共ハサウ考ヘテ居ナカツタ、辯護士法ガ出タ時ニモ政府ハ斯ウ云フヤウニ非辯護士ガ惡イコトヲシテ困ル其ノ弊害ニ堪ヘヌカカラ取締ルノダト言ハレタ、非指定ノ連中ガコンナ事ヲシテ洵ニ困ルカラ、何トカ之ヲ救済シナケレバイカヌカラ法律ヲ拵ヘルノダト喜安次官モ、局長モ言ツテ居ル、ア

フ、若シソナ事ガ將來起リ得ルドラウト想像シテ、此ノ法律案ヲ御出シニナツタモノデハナイト私ハ思フ、局長サンノ只今ノ御言明ニ反シタ事實ヲ幾多吾々ハ目撃シテ居リマス、ソレヲ指摘セヨト言ハレルナラバ、私ハ會社ノ名前マデ舉ゲテ言ツテモ宜シウゴザイマスガ、併シ、サウ云フ會社ノ信用ヲ害スルコトハ、此ノ委員會デハ申述ベタクナイシ、又避ケタイ、私ハ由來此ノ法案ニ付テハ何等ノ利害關係ヲ持ツテ居リマセヌ、保險會社ノ顧問ヲシテ居ル譯デモナケレバ、保險會社ノ重役ヲシテ居ル譯デモアリマセヌ、私ハ唯信念ニ基イテ申上

イデハゴザイマセヌカ、國家ガ之ニ對シテ何等ノ監督權ヲ行使ヲ必要トシナイヤウナ優良會社バカリナラバ、此ノ法案ノ審議ヲ止メヨウデハアリマセヌカ、併シ實際ハサウデハアリマセヌ、幾多ノ缺陷ト、幾多ノ醜態ヲ暴露シテ居ル、是ハ全般ガ認メテ居ル、又私共ノ知り得タ範圍内デモ、實際保險會社ハ惡イコトヲシテ居ル、若シソレガ噓ダト思ツタラ、商工當局ガ全國千數百人ノ加入者ニ對シテ、何等カノ公示方法ニ依ツテ、彼等ガ保險會社カラ客メラレタ材料ヲ商工省當局ヘ投書セヨト言ツタラ、恐ラク何百萬通ノ投書ガ、アナタノ机上ニ一週間——十日ヲ出デズシテ、堆ク積重ネラレルコトと思フ、私ノ知り得テ居ル範圍内ノ狹イ經驗ニ徴シテモサウデアリマス、折角力強ク御説明ヲナサルナラ、サウ云フ曖昧ナ、オ座ナリナコトハ、抜イテ戴キタイ、其ノ御聲明ハ決シテ惡イコトデハアリマセヌガ、併シ餘リ保險會社ヲ持上テ過ギテ居リマス、今ヤ保險會社ニハ整理スルヤウナモノハナイ、保險會社ハ皆完全ナモノバカリダナドトソナコトヲ言ツタラ保險會社ハ、ツケ上ツテ、尙ホ是レ以上惡イコトヲシマス、實際惡イノガ澤山アルノデス、業界ノ成績カラ言ツテモサウデハアリマセヌ

カ、現ニ私共ガ商工省カラ戴イタ統計ヲ昨夜モ見タノデアリマスガ、二十七社モ二十八社モ掛ツテ、五大會社ガ新規契約ヲ取ルノト殆ド匹敵スル位シカ取レスデヤアリマセヌカ、大半ハ殆ド基礎ノ鞏固ナ大會社ニ取ラレテシマツテ、薄弱ナ會社ナドハ氣息奄々タルモノガアルデヤアリマセヌカ、コシナ、モノヲ擱ヘテ、此ノ重大ナル本案ヲ審議スル此ノ委員會ニ於テ、最モ吾々ノ信賴シナケレバナラヌ商工當局ノ、實際ノ局ニ當ラレル保險局長ガ、保險會社ハ皆立派ナモノバカリデ、何モ惡イモノハナイノダト云フヤウナコトヲ仰セラレルト、私ハ非常ニ契約者ヲ誤ラシメルモノデアルト思フ、ナニモサウ云フヤウニ保險業者ニ氣兼ねヲ爲サル必要ハナイト思フ、四大財閥ガナンドス、五大會社ガナンドス、アナタ方ガドシドシヤツタ宜イデヤアリマセヌカ、一體此ノ法案ガ斯ウ云フ風ニ不備ト缺點ト矛盾、撞著シテ居ルト云フコトハ、局長サンナドハチヤント知ツテ居ラツシヤル筈デス、何トカシテ之ヲ國營ニスルナラスル、或ハモット結構ナ規定ヲ拵ヘナケレバナラスト思フ、例ヘバ現ニ昨日モ司法省ノ民事局長ナドモ、約款ノ改正ハシタカツタト云フヤウナコトヲ言ツテ居ラレルシ、將來モ

考ヘヨウト云フヤウナコトヲ言ツテ居ラレル、要スルニ此ノ法案ノ全體ヲ通ジテ見テ、矛盾、撞著シテ居ル、不備ト缺點ガアル、ソレハ何故カト云フト、ドウモ商工當局ガ保險會社ニ氣兼ねヲシ過ギルカラデス、五大會社ダラウガ四大財閥ダラウガ、何故斷乎トシテ惡イ事ハ惡イト言ハヌ、保險國營可ナリト信ジテ居ルナラ斷行シテ宜シイ、或ハ又國營ニ直グ行ケバ財界ニ影響ヲ及ボスト云フコトナラ、遠慮シナイデモツトドシドシヤツツケタ方ガ宜イト私ハ思フ、何モ遠慮スルコトハナイ、サウシテ私共ノ調ベタ範圍内ニ於テハ、是レ位、國營ニスルノニ都合ノ好イ事業ハナイ、政府——遞信省ハアレダケノ大驕ギヲシテモ、電力國營ヲ昨年斷行シタデヤアリマセヌカ、聞ク所ニ依ルト企畫院デモ、陸軍省デモ、遞信省デモ、モウチヤント國營ノ調査ハ出來上ツテ居ル、私ハ名前ハ言ハヌガ、或ル政府ノ大官ニ昨年電力國營案ガ出タ時分ニ言ツタコトガアル、何故政府ハ斯ウ云フ矛盾シタコトヲヤルノカ、總動員法ト電力國營案デ、會期ノ延長ヲシナケレバナラヌヤウナ大驕ギヲスルノナラ、モット先ニヤラナケレバナラヌコトガアルデヤナイカ、ソレハ何ダカ君ハ分ラヌカ、何故保險國營ヲ先

ニヤラヌカ、斯ウ私ガ言ツタ所ガ、其ノ大官ハ言下ニ、サウダツタ、電力國營ヲヤル前ニ保險國營ヲヤツタ方ガ宜カツタ、實ハ企畫院アタリデハモウ調査ハ出來テ居ルノダ、遞信省モモウ調査ハ出來テ居ルノダ、ヤハリソコニ色々事情ガアツテヤレナイノダ云々、其ノ事情トハ何ダト云フコトハ向フモ言ヒモシナイシ、此方モ聽キモシナイガ、結局五大會社ヤ四大財閥ヤ、サウ云フヤウナモノニ遠慮ヲスルノデセウ、現ニ大藏大臣ナドデモ考ヘナケレバナラスト思フ、年々三億圓モ五億圓モドン／＼殖エテ行ツテ居ル生保資產ヲ僅ニ三分ノ一位國債ニ持ツテ來レバ結構ダト言ハレタサウダガ、其ノ持ツテ居ル三十四億ナリ五億ナリノ生保資產ヲ、本當ニ生産力ノ擴充ニ健全ニ投資サレ又本當ニ眞面目ニ投資ヲヤツテ居ルノナラ宜イガ、調べテ御覽ナサイ、大半ハ自分ノ系統ノ會社ニ投資サレテ居リマス、第一此ノ監督ト制度ガ惡イノデス、大財閥ニ信託ヲ許シ、銀行ヲ持タセテ居ル、サウシテ又保險モ許シテ置イテ、地方カラ零細ナ金ヲ集メテ來テ、自分ノ系統ノ會社ニ貸付ケル、結局保險事業ナドト云フモノハ、或ル一定ノモノガ或ル意味ニ於テ長期ノ——二十年モ三十年モ取付ケニ來ナイ——

返還シナクテモ宜イ、資本ヲ吸收スル一ツノ手段デヤアリマセヌカ、又生命保險ガ公共ノ性質ヲ帶ビルト云フ點カラ言ツテモ、是ハモウ當然國營ニシタラ宜カツタノデス、ソレナラバナゼ國營ヲ一、二年モ研究シテ居ルナラバ、何故此ノ際主張セヌカト言ハルデセウ實ハ、私、考ヘタノデス、本案ヲ一人デ踏潰サウカト思ツタノデス、踏潰シテモ事實ニハ通ルデセウ、通ルノニ踏潰スト云フノハドウ云フコトカ、私ハ、此ノ御案二百箇條ニ付テ一日ニ十條、ツツヤツテモ二十日掛ル、一日ニ五條、ツツ論駁シテ政府ニ質問ヲ致シテ居レバ四十日ハ掛ル、サウスレバ仕方ガナイカラ、アナタ方ハ寄ツテカカツテ質問打切ノ動議ヲ出シテ私ノ質問ヲ封ズルデセウ、ソレガ社會ニ或ル大キナ反響ヲ與ヘルノデス、即チ紅露ガ嚴正、公平ニ主張シテ居ルノニ、委員會ハ此ノ保險業法ヲ通ス爲ニ、ソレヲ封ジテシマツタ、斯ウ云フコトデ社會的ノ反響ガ起ルト思フ、其ノ時ニ私ガ一、二年研究シテ居リマス所ノ國營論ヲ、天下ニ問フテ見ヨウト思ツタ、併シ悲シイ哉私ハ此ノ保險事業ニ取ツテハ素人デアリマスカラ、マダ實ハ外國ノ制度モ十分ニ研究シテハ居リマセヌ、現ニ此處ニオ居デノ小池君ノ「パンフレット」モ拜見

シマシタ、一寸疑問ノ點モアルノデ、數日前君ノ壓縮シタ知識ヲ一時間バカリ貸シテ吳レト云フテ約束シテ居ツタガ、オ互ニ忙ガシクテ會ヘマセスデシタ、又林路一君ノモ讀シデ見タ、又御兩所ニ對スル矢野社長ノ反駁論モ讀シデ見マシタ其ノ他各學者ノ保險國營論モ研究シテ見タ、保險ニ關スル著書モ日本ニアルモノハ大體目ヲ通シタ積リデアリマス、併シ私ノ保險國營論ハ、學者ヤ同僚ヤ又幾多ノ機關雜誌ニ現ハレテ居リマスソト、少シ觀點ヲ異ニシテ居リマスノデ、果シテ私ノ所謂保險國營論ガ社會的ニ容レラレルカドウカ、私ハ獨自ノ考ヲ持ツテ居リマスノデ、一遍社會ニ問ウテ見テヤツタ方ガ宜イト云フ考カラ、私ハ今年ハ主張シナカッタ、主張シナイトスレバ、斯ウヤツテ此ノ法案ガ出テ居ルノダカラ、此ノ法案ヲ慎重審議シテ、サウシテ成ベク完全ナモノニシテ通シテ置カウ、ソレカラ後吾々ガ國營論ヲ主張シテモ何モ遅クハナイ、斯ウ云フ意味カラ此ノ法案ノ審議ヲ私ハヤツテ居ル譯デアリマスルガ、兎ニ角此ノ重大な法案ニ對シテ、保險局長サンガサウ云フヤウナオ座ナリナ、保險會社ニ媚ビルヤウナ、保險會社ヲ煽テルヤウナ、保險會社ヲ褒メ過ギルヤウナ御言葉ヲ御用ヒ下

サツタコトニ付テハ不滿ガアリマス、併シ眞ニサウ云フヤウニ商工當局ガ思ツテ居ラツシヤルノカ、居ラツシヤラナイノカト云フコトヲ、モウ一遍確メテ置キタイノデアリマス

ノ發展ハシテ行クモノノ、所謂大規模ノ會社ト小規模ノ會社トノ間ノ懸隔ハ、益々激シクナツテ行クヤウナ傾向ガゴザイマス、隨ヒマシテ大規模ナルモノト、小規模ナルモノノ間ニ於ケル競争ハ、相當激シイノデゴザイマシテ、色々御指摘モゴザイマシタ通りニ、ソレガ爲ニ弊害モ生ジテ居ル譯デゴザイマス、勿論私共ガ會社ノ内容ヲ見マサル場合ニ、必ズシモ大規模ノ會社ガ宜シイトハ決シテ申シマセス、小規模ノ會社ニシテ非常ニ内容ノ堅實ナルモノガアルコトハ御承知ノ通りデゴザイマス、併シナガラ觀點ヲ變ヘマシテ、ソレデハ業績ノ宜シクナイト云フノハ、ドウ云フ點デ宜シクナイカト云フ點ヲ見タイト考ヘマス、業績ノ良クナイモノハ、一口ニ言ヘバ事業ノ効率ガ非常ニ惡イノデアル、其ノ事業効率ハドウ云フ點デ私共ハ見テ居ルカト申シマス、契約ノ關係ハドウナツテ行ツテ居ルカ、或ハ經費ノ關係ハドウナツテ居ルカ、資産狀態ガドウ云フ風ニナツテ居ルカ、決算ヲドウ云フ風ニシテ居ルカ、ト云フヤウナ色々ナ觀點カラ考ヘルノデアリマスガ、大勢ガ今申上ゲタヤウニ運ンデ居ル保險業界ニ於キマシテハ、業績ノ宜シクナイ會社ニ於キマシテハ、契約ノ狀態ニ於キマシテ相當考慮

スベキコトガアルノデアリマス、ト申シマスノハ、小規模ノ會社ニ於キマシテハ、大規模ノ會社ノ組織ノ力等ニ壓迫セラレル等ノ關係モゴザイマシテ、新契約ヲ獲得スルコトガ相當困難デゴザイマス、隨テ新契約ヲ取ル爲ニ相當無理ヲシテ居ル、或ハ新契約ヲ取ル爲ニ小會社ガ無理スルノミナラズ、其ノ反面ニ於キマシテ其ノ有力ナルモノカラ契約ヲ取ラレル、掠奪募集トカ言ツテ居ルヤウデアリマスガ、ソレ等ノ事情ガアリマシテ、新契約ヲ取ルコトニ非常ナル困難ヲ感ジテ居ル、隨テ契約高ガ、減ルヤウナ會社ハアリマセスガ、仲ビルコトガ困難デアル、所謂現在契約ヲ増加セシムルコトニ非常ニ困難ヲ感ジテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマス、經費ノ關係ヲ申シマス、サウ云フ事情デゴザイマスカラ、契約費等ニ非常ニ多額ノ金ヲ要スル、効率ノ良イ會社ニ較ベマシテ事業費ガ相當ニ掛ツテ居ル、サウ云フ關係ニアリマス、又資産ノ關係カラ申シマス、收入ノ關係カラ申シマシテモ、其ノ經常的ノ收益ヲ以テ其ノ收入トスルコトガ困難デアリマス、隨テ其ノ甚シキニ至リマシテハ株ノ値上リ、値下リヲ利用致シマシテ收益ヲ圖ル、所謂臨時的ナ收入ヲ目指スト云フヤウナ狀態デアリマス、隨

○牧政府委員

先程申上ゲマシタコトハ、説明ガ足りナカッタノダラウト考ヘルノデ

ス、私ガ考ヘテ居ルコトヲ強ク申上ゲル爲ニ、今保險金ノ支拂ニ詰マルヤウナモノハ、サウナイト云フコトヲ申上ゲタノハ、御承知ノ通り保險會社ハ法規其ノ他ニ依リマシテ、必要トスル豫備金ヲ持ツテ居ル譯デアリマス、是等ノモノハ法規ニ從ヒマシテ相當額皆持ツテ居リマスカラ、今保險契約者ニ非常ニ迷惑ヲ掛ケル、支拂ガ出來ナイト云フヤウナ意味ニ於テ、非常ニ迷惑ヲ掛ケルヤウナモノハナイト申上ゲタノデアリマス、併シナガラ其ノ點カラ御尋ノヤウナ疑問ガ起ルノモ當然デアラウカト考ヘマス、就キマシテ大體保險業ニ對シテ保險當局ガ持ツテ居リマスル考ヲ、申上ゲテ見タイト考ヘルノデアリマス、御承知ノ通り最近生命保險ニ付キマシテハ、非常ニ契約高ノ増加等ニ依ツテモ知ラレル通りニ、發展ノ狀況ハ相當好イ成績ヲ示シテ居ルノデアリマス、詳シク申上ゲルコトハ避ケマスガ、其

テ其ノ資産内容ニ付キマシテモ、監督上ノ見地カラ見マスト相當考慮シナケレバナラヌモノガアル、斯ウ云フヤウナ状態デアリマス、決算ノ状態ハ尙ホ之ニ伴ヒマシテ色々考慮サレル點ガアル、抽象的ニ申シマスト、所謂經常的收入ニ依ツテ賄フト云フコトデナクテハナラナイノヲ、臨時收入ニ依ツテ賄フモノガ多イト云フヤウナ状態デアラウカト考ヘマス、是等ノ點ハ甚ダ抽象的ナ言ヒ分デアリマスガ、斯ウ云フ觀點カラ色々考慮シナクテハナラヌ點ガアリマスノデ、從來ノ監督上ノ法律制度ト致シマシテハ、是等ノコトヲ指導シ監督シテ行ク上ニ、非常ニ不備デアツタノデアリマスト申シマスノハ、御承知ノ通り現行法デハ保險會社ガ經營ノ基準トナルベキ基礎書類ニ從ツテヤツテ居ルノデアリマスガ、基礎書類ニ從ハシメル爲ノ命令ヲスルコトハ出來ルノデアリマシガ、基礎書類其ノモノガ基準の事項ヲ定メテ居ル關係上、抽象的デアリマス、又其ノ決メ居ルコトガ幅ヲ持ツテ居リマス、保險會社ノ經營ガ色々複雑スルニ伴レマシテ、其ノ幅ノ範圍内ニ於テヤルコトガ、可ナリ業績ニ惡影響ヲ齎ラス場合モゴザイマス、現行法ニ於キマシテハ基礎書類ニ從ヘト云フ命令ガ出來マスガ、基礎書類ニ從ヘト云フ命

令ヲシタダケデハ、今申上ゲタヤウナ關係ニ於ケル弊害ヲ除去シ、會社ヲ指導監督スルト云フコトハ出來ナイノデアリマス、隨テ競争ガ激シクナリ、大小各、相當ナ懸隔ヲ生ジテ參リマス現在ニ於キマシテハ、尙ホ一層ノ監督ヲシナクテハナラヌト云フヤウニ、痛感シテ居ルノデゴザイマス、又會社ノ整理規定ニ付キマシテノ御尋ガゴザイマシタガ、從來ト雖モ繼續ノ困難ナル場合ニ於キマシテ、一定ノ強制的ナ手段ヲ執ルヤウニナツテ居ルコトハ、御承知ノ通りデゴザイマス、今回ナゼソレ等ノ手段ヲ尙ホ一層種類トシテモ増加シ、程度ヲ高メタカト申シマス、先程申上ゲタ通りニ、業績不良ナル會社ガ若シ万一生ジタ場合ニ處スルガ爲メデアリマス、一層御理解ヲ得ル爲ニ、會社ノ名前ハ申上ゲ兼ネマスガ、過去ニ於キマシテ、或ル不良會社ヲ生ジマシテ、ソレガドウ云フ風ニ片付イタカト云フコトヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、或ル會社ニ於キマシテ大正十四年ノ新契約ハ一億八千万圓出來テ居ツタノデアリマス、ソレガ業績ノ傾向ガ好イモノデゴザイマス、益、伸ビテ行クモノデアリマスガ、此ノ會社ニ於キマシテハ次第ニ不良ニナツテ來マシテ、大正十四年ノ一億八千万圓ノ新契約ガ、十

五年ニハ一億圓ニナリ、昭和二年ニハ三千四百萬圓ニ下ツテ、三年ニハ三百萬圓、四年ニハ三百萬圓ト云フヤウニ、新契約ガ減ツテ來タノデアリマス、是ハ業績不良ニナツテ來タモノノ激シイ例デアリマスガ、其ノ一方ニ於キマシテ契約ガ減少シテ行クノハドノ位アルカト云フト、新契約ハ今申上ゲタ通りデゴザイマスガ、契約ノ減少ハ大正十四年ニ一億八千万圓ノ新契約ガ出來タ一方ニ於キマシテ、契約ハ八千万圓減ツテ居ルノデアリマス、大正十五年ニ於テハ新契約ガ一億圓出來テハ居リマスガ、減ツタ契約ハ一億三千萬圓ト云フヤウニ減ツタ契約ノ方ガ多イノデアリマス、昭和二年ニ於キマシテハ三千四百萬圓ノ契約ガ出來テ、ソレニ對シテ九千三百萬圓契約ガ落ちテ居ルノデアリマス、尙ホ此ノ傾向ハ激シクナツテ參リマシテ、昭和三年ニハ三百萬圓新契約ガ出來テ、落ちタ契約ハ一億三百万圓、斯ウ云フ状態ヲ續ケマシテ、年末現在契約カラ申シマス、大正十四年ノ二億六千四百萬圓ノ契約ガ、翌年ニハ二億五千万圓、其ノ翌年ハ二億一千万圓、其ノ翌年ハ一億二千万圓、昭和四年ニ於キマシテハ二億六千万圓ノ契約ガ、八千七百万圓ニ減減ツテ居ルノデアリマス、是ハ一例デゴザ

イマスガ、如何ニ指導ニ努メマシテモ、經濟的ノ變動等ニ因リマシテ、非常ニ不良ナ會社ヲ生ズルコトガアル、是ハ理窟上ノ問題デナク、實際アツタノデアリマスガ、是等ノ事例ヲ見セ付ケラレテ居ル保險當局ト致シマシテハ、責任アル監督ヲスルガ爲ニハ、是非トモ是等ノ規定ヲ要スル、是等ノ規定ニ依ツテ責任アル監督ヲシロト言ツテ貰ヒタイヤウナ氣ガシテ居ルノデゴザイマス、隨ヒマシテ色々諸稅ヲ生ズルヤウナ規定ヲ書イテ居ルノデゴザイマスガ、其ノ眞意ハ飽クマデモ多數ノ契約者ヲ保護シ、而モ契約ハ必ズ現狀ノ儘デ迷惑ヲ掛ケナイヤウニシテ、整理ヲシナクテハナラヌト云フ根本精神、又強イ私共ノ信念ニ基イテ、此ノ規定ヲ置イタ譯デアリマス、隨テ先程カラ私ノ御説明申上ゲタ所ガ、少シ言葉ガ足ラナカッタノデアラウト思ヒマスガ、サウ云フ衷心カラ必要トスル點ニ基キマシテ、規定ヲ整ヘタ譯デゴザイマス

○紅露委員 能ク分リマシタガ、私ノ伺ツテ居リマスルコトト御答辯ガ、一寸喰違ツテ居ルト思フノデアリマス、サウ致シマス、結局商工當局ハ現在ノ生命保險會社三十三社ノ中ニハ、相當ノ不良會社ガアルト云フコトヲ御認メニナツテ居ルト、私ハ申

上デテモ獨斷デナイト思フノデアリマスガ、ソレダケニヤハリ今申上ゲマシタヤウナ「デマ」ガ飛ブノデス、ドウモヤハリ整理ハセスト言フケレドモ、アレハ嘘ナンダ、相當不良會社ガアルカラ、キツト此ノ法案ガ通ツタラズバ、小運送法ミタヤウニヤラレ

ルノダ、斯ウ云フ疑問方起ルノデアリマス、ガ併シ今ノ御説明ト、ソレカラ前ノ御説明トヲ搗キ交ゼテ考ヘテ見マスルト、マア、サウ大シタヒドイモノハナイ、

ソシテ此ノ法案ガ出來テモ、サウ著シク業績ノ不良デナイモノハ斬ラヌデ、管理スルトカ、或ハ色々ナ方法デ更生ヲサシテ行クノダ、斯ウ云フヤウニ承知致シテ宜シイト

私モ考ヘマス、其ノ點ヲ十分ニ速記ニ殘シテ置イタラ宜イト思ツテ居リマス、唯ソコデモウ一ツハツキリ速記ニ殘シテ置イテ、

此ノ委員會ヲ通ジテ業者及ビ契約者ヲ安心サシテヤリタイト思ヒマスルコトハ、今ノ小運送法ノヤウニ、此ノ保險業法ガ實施サ

レル前ノ不始末——此ノ保險業法ノ實施前ノ既往ノ成績ニ依ツテハ整理シナイノデア

リマスガ、假令其ノ前ニ多少ノ不當、不正、又不整理ナ事實ガアツテモ、ソレハ見逃シ

テヤルノデスカ、苟モ此ノ法律ガ實施サレタ以後ニ政府ノ命令ヲ聽カズ、政府ノ勸告

ヲ聽カズ、政府ノ注意ヲ遵奉セズシテ、依然トシテ不良成績ヲ續ケテ行クヤウナコトガアリ、又不成績ニ陥ルヤウナコトガアレバ、ソレハ斷然タル處置ヲ執ルノダガ、此ノ法律實施前ノ既往ノ成績ヤ、又不良ナ業態ニ依ツテハ處罰セヌノダ、ト斯様ニ解釋致シテ宜シウゴザイマスガ

○牧政府委員 既往ノ不成績ノミニ依ツテ整理ヲスルカシナイカト云フコトデアリマスガ、既往ノ不成績ニ對シマシテハ、私ガ

先程申上ゲマシタヤウナ色々ノ點ニ於キマシテ、改善指導スルコトニ依ツテ、相當業績ノ良好ナラシムルコトガ出來ルヤウニ思

ツテ居リマス、隨テ先ヅ第一ニサウ云フ考ヲ以テ保險會社ニ臨ミタイト考ヘテ居リマス、御參考ニ申上ゲマスガ、是ハ例ノ保險

業法ノ改正委員會ニ懸ケタノデアリマスガ、監督規定ヲ整理充實スルコトハ結構デア

ルガ、飽マデモ會社ヲ助長ノ監督ノ目的ヲ以テ運用シロト云フコトヲ、希望ノ意見トシ

テ言ハレテ居ルノデアリマス、保險當局ニ於キマシテモ、飽クマデモ其ノ積リデ以テ

ヤル譯デアリマシテ、既往ノ成績等ニ依ツテヤルト云フ考ヘ方デ行ク積リハゴザイマセヌ

ハツキリシマセヌガ、先程ノ御説明中ノ大正十四年カラ昭和四年マデノ新規契約高又ハ減少高ノ如キモ、各年度ニ於ケル契約高ナドヲ見マシテモ、物ノ腐ツタノヲ切ツテ捨テルヤウナ譯ニユカヌ、人間ノ病氣ヲ

外科ノ醫者ガ切開スルヤウニモユキマセヌ、即チ此處カラ此處マデガ既往ノ成績デ、此

處カラ此處マデガ法律實施後ノ成績ダ、ト云フ風ニ、ハツキリ分ケラレマセヌガ、兎

ニ角此ノ法律實施後ニ、目ニ餘ルヤウナコトヲシナイシ、又注意ヲ遵奉シテ本當ニ誠

心誠意デヤツテ居ルノダ、ト云フヤウナモノニハ、此ノ法律ヲ適用セヌト云フ趣旨ノ御

説明ヲ聞キマシテ、恐ラク業者モ契約者モ加入者モ安心スルグラウト思ヒマス、ソレ

デ此ノ點ノ質問ハ打切ル積デアリマスガ、唯一點政府ニ警告ヲ發シテ置キタイコトハ、

昭和十三年ノ九月二十二日ノ朝日新聞ニ出タコトデスガ、是ナドハ今ノ御説明ト全ク違フノデス、即チ配當ノ率ヲ下ゲロト云フ

シタ場合ニ出シマシタ當局談ハ、大臣ノ決濟ヲ經テ居リマス

○紅露委員 大臣ノ御決濟ヲ經タトスレバ

洵ニ是ハ穩カナラスト思フ、今ノ政府委員ノ御説明ヲ伺ツテ見マス、相當憂慮スベ

キ不良ト云フトオカシイデスガ、弱小會社ガアルト云フコトハ明カデア、然ルニ「商

工當局談」トシテ斯ウ云フコトガ朝日新聞ニ出テ居リマス、マサカ嘘デハナイデセウ

「近年我國ノ生命保險事業ハ順調ニ進展ヲ續ケ斯業本來ノ使命遂行ニ努力シツツアルノ

デアリマシテ殊ニ現下非常時局ニ入ツテカラ國債ノ消化及ビ生産力擴充資金ノ供給等

ニ依リ國策ノ線ニ沿ツテ出來ルダケ協力シ來ツタノミナラズ」云々、是ナドハマルツキ

リ嘘デヤアリマセヌカ、三十四億モ五億モ生保財産ヲ持ツテ居ツテ、ソシテ日支事變

ガ勃發シテ三年ニモナルノニ、タツタ一割ニモ足ラヌヤウナ公債ヲ持ツテ居ツタノガ、政府カラヤカマシク言ハレテ、僅カ一億カ

會社ニ媚ビルヤウナ「當局談」ナント云フコトハイカスト思ヒマス、ソレカラ其ノ前段ノ方ニ、近年我國ノ生命保險事業ハ順調ニ進展ヲ續ケ——コンナコトヲ昭和十三年九月二十二日ニ商工大臣ノ決裁ヲ經テ天下ニ公表シテ、天下ノ大新聞ニコンナコトヲ出シテ置イテ、サウシテ二、三箇月モ出ナイデ、保險會社ニハドウモ不良ナノガアル、業績ノ惡イノモアルノデアルカラ、保險業法改正法律案ヲ出サナケレバ、カス、ソナナ馬鹿ナコトヲシテ居ツタラ、結局國民ハドツチヲ信用シテ宜イカ分ラズヂヤアリマセスカ、一體ナゼ商工當局ハ五大會社ヤ、財閥ガオツカナイノカ、私共解釋ニ苦シム、是ハ質問シテモ仕様ガアリマセスケレドモ、マサカ朝日新聞ガ嘘ヲ書ク譯デハゴザイマスマイ、コンナ馬鹿ゲタ聲明ヲ大臣ガ決裁シテ天下ニ公表シテ、二三箇月經ツタラ法案ノ改正ガ出テ來ル、サウシテ政府委員ノ御説明ヲ伺ツテ見ルト、ナニ實ハ若干成績ノ惡イモノモアルノダ、コンナ法律デ取締ラナケレバikanノダ、監督權ノ擴大強化ヲシナケレバ契約者ニ迷惑ヲ掛ケルノダト言ハレルガ、矛盾撞着モ亦甚シイト思フノデアリマス、由來保險ニ入ツテ居ル程ノ者ハ非常ニ細心ノ注意ヲ拂ツ

テ、總テヲ見テ居ルノデアリマスカラ、保險會社ニ媚ビルト云フヤウナ態度ハ全然止メテ戴イテ、モット慎重ニヤツテ戴キタイト云フコトヲ警告シマシテ更ニ質問ヲ進メマス……

○田中委員長 紅露君、一寸御諮リ致シマス、モウ十二時デスカラ……

○紅露委員 分リマシタ、十二時マデニハ必ズ止メマス——私ハ商工當局ニ厭味ヲ申上ゲタリ、財閥ヲ攻撃シタリ、保險會社ニ當リ散ラシタリスルケレドモ、要ハ結局此ノ法案ヲ「國營」ニ……私共ハ「政友」ト云フ「機關雜誌」ガ「黨」ニアリマスノデ、モウ二、三箇月ナリ半年ナリ研究シテ纏ツタラ、五百万黨員ニ對シテ私ノ研究シテ居リマス點——今マデノ日本ノ學者ヤ實際家ヤ保險ニ關係アル雜誌ニ——サウ云ツタヤウナ人ノ意見ト多少異ツタ觀點カラ、國營ヲ主張シテ居ルノデアリマスカラ——先ツ黨員ノ意見ヲ聽クベク「雜誌」ニ連載シタイト思ツテ居ルノデアリマスガ、實ハ私ノ研究ハマダ此ノ「委員會」デ堂々ト發表スル程、研究ハ積ンデ居リマセスカラ「國營論」ハ避ケマス、擬テ次ハ九十九條ノ「勸告」ノ點デアリマス、是ハ「本會議」デモ私ヨリ申上ゲマシタヤウニ、何ト考ヘテモ、コンナモノハ要

ラナイ、百條デヤレルノデアリマス、其ノ前ニコンナモノヲ拵ヘテヤツタ日ニハ、保險會社ハ一堪リモナク參ツテシマフ、徒ラニ保險會社ノ打ツ潰レルヲ喜ブダケノモノデアリマス、從來私ハ辯護士法案以來交通統制法案ニ至ルマデ、所謂議員ノ一年生カラ約十年間幾多ノ法案ヲ成立セシメテ來マシタガ、其ノ都度皆二、三箇所修正シテ來マシタ、ソレモ私ハ信念ニ基イテヤツテ居ル、ダカラ是モドウシテモ削除シテ戴カナケレバナラスト思フ、若シドウシテモ此ノ九十九條ヲ置クト云フナラバ、政府ノ今ノ言明ハ嘘デス、即チ之ニ依ツテ弱小會社、不良會社ガ皆潰サレテ行クカラデス、是レ一ツガアレバ百條ハ全ク必要ガナイ、九十九條デボカツト「勸告」シテヤレバ、ソレデ息ノ根ハ止ツテシマフ、コンナエライ條文ヲ殘シテ置イテ、今マデノ會社ハ潰シマセヌ、今マデノ會社ハ助長シテ行キマス、發展セシメテ行クノダト言ツテモ、ソレハ矛盾デス、若シ本當ニ今アル所ノ三十三社ヲ活カシテヤルノダ、全部殘シテ助長シテ行クノダト云フナラ、第九十九條ヲ除カナカッタナラバ安心出來マセヌ、是デヤラレタラ、會社ハ皆參ツテシマフ、殘ルノハ五ツカセツニナツテ、結局財閥會社ト五大會社

ニ皆取ラレテシマフ、ソレナラ國營ニシタ方ガ宜イト云フコトニナル、何故カト申シマス、私ガ「本會議」デ説明シタ後ニ、或ル方面デ聞キマシタ所ニ依ルト——商工當局ハサウ云フ御意思カドウカ知ラスガ——實際是ハ秘密ニヤルノダ、ソツトヤルカラ判リハセヌ、百條ノ程度ニ至ラスモノヲヤルノダ、尙ホ其ノ外ニモ色々隠レタル意味モアルノダト、聞イタノデアリマスガ、ソナナ隠レタル意味ナドハ聽カナクデモ宜シイノデアルガ、要スルニ九十九條ハ百條ガアレバ必要トシナイ、ドウ考ヘテモ之ヲ殘シテ置イタナラ、弱小會社ハ皆バタ／＼ヤラレテシマフ、デスカラソナニマデシヤル必要ハナイト云フコトヲ、私ハ本會議デ申上ゲタ、所ガ商工省ノ或方ノ意見ヲ聞キマス——ソレハ此ノ點ヂヤナイノデスカラ、後デ又私申上ゲルノデスガ、此ノ九十九條ヤ百條ガ發動スル時ニハ「委員會」ヲ設ケラレタラドウカト思フ、最モ發達シテ居ル米國——其ノ中ノ最モ強硬ナル規定ヲ設ケテ居ル紐育州法デモ皆「委員會」ヲ設ケテ居リマス、伊太利然リ、獨逸然リ、佛蘭西然リ、日本ダツテ今申上ゲマシタヤウニ、辯護士法ニハ、秘密ヲ要スルカライカスト言フケレドモ、秘密ヲ要スルニ拘

ラズ、統制法ハ委皆員會ヲ設ケテ居ル、辯護士法デハ御承知ノ如ク控訴院長ガ儘カ懲戒裁判長ニナツテ、懲戒裁判マデ設ケナケレバ免許ヲ剝奪シナイ、小運送法デモサウデス、「小運送委員會」ヲ鐵道省ニ設ケテ居ル、アナタノ御管轄ノ百貨店ニハ百貨店委員會ガアル、「交通統制法」ニモ「交通統制委員會」ガアル、「航路統制法」ニモ「航路統制委員會」ガアル、此ノ委員會ニ掛ケナイデ、コシナ重大ナ法律ヲ殘シテ置イタラ、保險會社ト云フモノハ、アナタ方ノ一舉手一投足デドウデモナル、アナタ方ノオ髯ノ塵ヲ拂ツテ居ラナケレバ營業ガ出來ナイト云フコトデス、是ハドウシテモ九十九條ヲ削除スルト云フコトト、百條其ノ他重要ナル事項ノ所謂命令ガ出ル時ニハ、ドウシテモ委員會ヲ拵ヘテ貫ハナケレバナラス、外國ノ立法例然リ、日本ノ是ト同ジ趣旨ニ依ツテ設ケラレタ所ノ法律皆設ケテ居ルソデアリマスカラ、本當ニ政府ハ此ノ九十九條ヲ撤回スル意思ガナイカ、若シナイナラバ、私ハ修正案ヲ出シタイト思ヒマス、百條以下斯ウ云フ重大ナ命令ヲ出スノニ、主務大臣單獨デ出シテハイカヌ、ドウシテモ「委員會」ニ掛ケナケレバナラス、殊ニ百條ノ如キハ、既ニ事業ノ繼續ヲ困難ト認メルヤウナ狀態ニ相成

ツテ居ルノデアリマスカラ、掛ケテモ決シテ秘密ガ漏レル譯デモナシ、又秘密ガ漏レルトカ漏レナイトカ云フ程度ノモノデハナイ、營業ノ繼續ガ困難ナノダ、業務ノ狀態ガ著シク不良デアル、ソシナモノヲ掛ケタツテ掛ケナクツツテ、秘密ニ關係ハナイ、ダカラ此ノ二點ニ付テ商工當局ノハツキリシタ御答辯ヲ願ヒタイ、ソレカラ委員長カラ食事ノ時間ガ來テ居ルカラ、食事後ニセヨト云フ御話デスカラ、大體今ノ二點ニ付テ御答辯ヲ願フノデアリマスガ、尙ホ八十七條所謂評價益、賣却益ノ積立ノ問題デアリマスガ、ソレカラモウ一ツ八十六條ト八十四條デゴザイマス、均等利廻計算評價ノ問題デアリマスガ、是ハ寧ろ私が申上ゲルヨリモ、長年保險會社ノ社長、重役トシテ實際問題ニ携ツテ居ラレタ八木先輩ガ、此ノ問題ヲ聽キタイト云フコトヲ昨日食堂デ言ツテ居ラレマシタカラ、私如キ素人ノ癖ニ判リモシナイコトヲ理窟ヲ捏ネ廻ハスヨリハ、是ハ八木先輩カラ聽イテ戴イタ方ガ宜イト思ヒマスカラ、八十六條ト八十四條ノ問題ハ私ハ止メマス、サウシテ尙ホ外ニ五、六點重要問題ニ付テ、是カラ伺ヒタイト思ヒマス、食事前ニ先ヅ九十九條ト百條ニ付テノ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○牧政府委員 勸告ノ場合ニ付キマシテノ御尋デゴザイマスガ、御承知ノ通り保險事業ハ正確ナ數理ニ基イテ經營シテ居リマス、又其ノ經營ノ結果モ、可ナリ數字等ニ現ハレル場合ガ多イノデゴザイマス、結局事業成績ハ、例ヘバ契約ノ増加デアリマストカ、存續ノ狀況デアリスマトカ、事業費ノ支出ノ狀況デアルトカ、損益ノ狀況ト云フヤウナモノト、又之ニ對スル一般ノ信用等カラ見マシテ、他ノ事業ヨリモ一層明確ニ、其ノ成績ガ旨ク行ツテ居ルカ、或ハ餘リ旨ク行ツテ居ナイカト云フコトガ判カルノデアリマス、結局一定ノ傾向ヲ示スノデゴザイマス、固ヨリ經營スル者ハ此ノヤウナコトノナイヤウニ、努力スルノデアリマスガ、不幸ニシテ漸次今申上ゲタヤウナ傾向ヲ辿ツテ參ルト云フヤウナ場合ニハ、前途ノ大勢ヲ見マシテ、出來得ルナラバ任意ノ方法ニ依リマシテ早期ニ合併、移轉ヲ行ハシメテ、ソレヲ未然ニ防グコトハ必要デアルノデアリマス、サウ云フコトヲ考ヘマシテ、此ノ勸告ノ規定ヲ置イタノデゴザイマス、從來ト致シマシテモ、事實上監督ノ立場カラ、或ハ此ノヤウナコトヲ御勸メシタリ、或ハ委任合併契約ノ移轉等ヲ御指導シタ例ハ少クナイノデアリマスガ、今回

之ヲ法文化スルコトニ依リマシテ、一層其ノ手續ヲ慎重ニシタイト云フ當局ノ考ガ、之ニ含マレテ居ルノデゴザイマス、又其ノ必要ノ一ツノ理由ト致シマシテ、會社ノ實際ノ經營ヲ擔當シテ居ル役員等ニ於キマシテ、大勢ガドウモイケナイト思フヤウナ場合ニ於キマシテモ、ヤハリ其ノ會社ノ經營ヲ擔當シテ居ル者ト致シマテハ、弱音ヲ吐クコトハ中々出來ナイ、殊ニ大株主等ニ對シテハ中々サウ云フコトハ言ヘナイ、隨テ早クドウニカシタ方ガ、多數ノ契約者ノ迷惑ニナナイヤウニナルノダト信ジテ居ル場合、言ハバ自分ノ良心カラハ早クドウニカシタ方ガ宜イト思ツテ居ル場合ニ於キマシテモ、大株主ノ關係カラ中々サウ云フ風ニ行カナイ場合モ豫想セラレルノデアリマス、斯ウ云フ場合ニ於テ役所カラ懇談的ニキツカケテ付ケテヤルト云フコトハ、私ハ必要デモアルシ、又適當ナ措置デアルカノヤウニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、勸告セラレルト、信用ヲ重ンズル會社トシテ、將來ノ業績等ニ非常ニ迷惑ヲ蒙ルノデハナイカト云フ點ハ御尤デアリマス、此ノ勸告ノ規定ガアルカラト云ツテ之ヲ濫用スルコトモナク、又之ヲ公然トスルコトハ絕對アリマセヌノデ、其ノ點ハ十分注意スルコトニシタイト考ヘテ

居リマス、此ノ制度ノ趣旨ト致シマシテハ今申上ゲマシタ通りデアリマス、尙ホ實際運用ニ當リマシテハ特ニ慎重ヲ期シタイト云フ意味ニ於キマシテ、多クノ場合ニ於キマシテハ第百條ノ規定スルガ如キ狀態ニ立至ツタヤウナ場合ニ發セラレルモノダト考ヘテ居リマス、何レニ致シマシテモ、御指摘ノヤウナ點ヲ十分注意シナクテハ、此ノ規定ヲ設ケタ趣旨ニ反シ、運用上ニ弊害ガアルヤウニモ考ヘテ居ル譯デアリマス、ツレカラモウ一ツ委員會ニ付キマシテノ御尋デアリマスガ、紅露サンモ言ハレテ居ル通り、保險事業ハ實ニ信用ヲ基礎トシテ經營ガ成立ツテ居ルノデゴザイマシテ、此ノ保險業法ニハ色々ノ行政處分ノ規定ガアルノデアリマス、ソレ等ノ處分ヲ委員會ニ掛ケテヤツタラドウカト云フ御意見ハ、一應御尤ノヤウデアリマスガ、個々ノ會社ノ具體的事項ヲ委員會ニ掛ケテ、ソレガ宜イカドウカト云フヤウナコトヲスルコトハ、是ハ非常ニ困難デアラウト思ヒマス、ノミナラズヤハリ御指適ノヤウニ、信用ヲ最モ重シズルモノデアリマスカラ、例ヘバ委員會ガ開カレ、何處ノ會社ノドウ云フコトヲヤルノダト云フコトハ、ドウシテモ漏レナイ譯ニ行カナイ、何ノ爲ノ委員會ダト云フコト

ハ、是ハ委員會ヲ開ク以上ハ必ず追究サレル、又其ノ場合ニ具體的ノ事項ヲ掛ケルト云フヤウナ建前ニナツテ居レバ、世間ノ注目ヲ惹イテ、如何ニシテモ其ノ祕密ヲ保ツコトハ出來ナイヤウニ思ヒマス、唯御懸念ノヤウナ、此ノ法律ヲ濫用スルコトガアリハシナイカト云フ點ハ、御尤デアリマス、之ニ對シマシテハヤハリ監督官廳ガ其ノ濫用ヲシナイヤウニト云フ意味ヲ含メマシテ、適當ナ諮問機關ヲ置イテ、個々ノ處分ヲスル場合ノ抽象的又基準的ノ事項ハ、ソレ等ノ機關ニ諮リマシテ、一應ノ準則ヲ作ツテ行キタイト考ヘテ居リマス、ソレニ依ツテ其ノ準則ノ範圍内ニ於ケル運用ハ、監督官廳ニ御委セラ願ヒタイト云フヤウナ氣持デ居ル次第デゴザイマス

○紅露委員 九十九條ト百條ニ付テノ只今ノ政府委員ノ御説明ハ、承服出來マセス、ソレデ尙ホ質問ヲ繼續シタイノデアリマスガ、時間モ參リマシタカラ、次會ニ繼續サシテ戴クコトニ致シタイト思ヒマス

○田中委員長 今日ハ此ノ程度ニ止メマシテ、次會ハ公報ヲ以テ通知スルコトニ致シマス、是ニテ散會致シマス

午後零時十一分散會